

2024年(令和6年)6月27日(木曜日)



橿原市と「てらすガイド」検証

設置した「てらすガイド」

西菱電機は、奈良県橿原市と共同で視認性の高い光のサインを床面に表示し、直感的に分かりやすい案内で来庁者の円滑な移動を支援する「てらすガイド」の効果検証を開始した。検証は8月下旬まで実施し、得られた結果を同市のさらなる市民サービスの向上やデジタルの効果的な利活用につなげる。

橿原市は地域の課題解決や市民・事業者の利便性向上

市役所分庁舎に設置 西菱電機

行政の生産性向上に資するデジタル化に向け、業務・制度をも含めた抜本的な改革にチャレンジ・実践している。同社とは、2022年6月に「デジタル利活用に関する連携協定」を締結した。以降、デジタル化・デジタルトランスフォーメーション推進による地域の活性化や市民サービス向上に向けた取り組みを進めている。今回の効果検証は、連携協定の取り組みの一環。

てらすガイドを市役所分庁舎(ミグラント)に設置。ミグランスは、橿原市役所分庁

設置されたなど、毎日多くの市民や観光客でにぎわう複合施設。製品は視界に入りやすい3階エレベーターホールに設置。親しみやすく視認性の高い光のアニメーション表示が、市民をストレスなく目的の窓口へと誘導する。

また、コンセント一つで容易に設置できるほか、簡単操作で表示コンテンツの入れ替えが可能。同市が推進する、「デジタル活用による「市民サービスの変革」「働き方の変革」」にもつなげる。